

1 対応状況

(1) 「豊田市明治用水頭首工漏水対策本部会議」の設置（庁内関係部局で構成）

- ・ 設置日：5月18日（水）※大規模漏水判明の翌日
※第1回は5月18日（水）に開催 ※6月3日（金）までに10回開催

(2) 農業用水の確保に向けた取組

- ・ 水道水の無償提供
提供期間：5月25日（水）～31日（火）（土日を除く）
提供場所：中切水源浄水場（畝部東町）
- ・ 東海農政局矢作川総合第二期農地防災事業所に農地整備課職員（1人）を派遣（5月27日（金）～）
- ・ 排水ポンプ車（0.5t/s）を現地に派遣（1台）
- ・ 農業用排水路から明治用水への注水
- ・ 枝下用水から明治用水への注水に向けた支援（10か所で注水中）
- ・ 一級河川安永川の最上流部で矢作川から取水し、流量を増加
- ・ 旧安永川や市管理河川（大谷川、宝蔵川）から明治用水への注水を提案

(3) 復旧対応に伴う道路の規制・公園の利用制限

- ・ 市道川向拳母1号線、県道細川豊田線における車両の通行止め
- ・ 市道長興寺渡刈線の徐行規制
- ・ 水源公園の駐車場及び公園内グラウンドの閉鎖
※市道長興寺渡刈線の通行止めも必要に応じて実施予定

(4) 市民への情報提供

- ・ 市ホームページに専用ページ「明治用水頭首工の漏水について」を開設し、情報を集約して掲載

2 要望関係

○5月20日（金）

- ・ 西三河9市1町から東海農政局に対し、「明治用水頭首工の大規模漏水に対する緊急申入れ」を実施（豊田市長から東海農政局長へ手交）

○6月2日（木）

- ・ あいち豊田農業協同組合からの「明治用水頭首工の漏水事故への対策について」の緊急要請を受領（組合長から豊田市長へ手交）



<東海農政局への申入れ>

3 市内の現況（聞き取り調査）

(1) 農業

①水田（田）の状況

- ・ 通水の実施などにより一定の水は供給されたものの、田によって水張り状況は異なる（田の土壌（保水力）や地形（高低）などによると見込まれる）
- ・ 早生品種（コシヒカリ）では田植後の生育不良による収量減、中生品種（大地の風）でも田植の遅延による収量減などが懸念されるほか、雑草への対応や苗延命のための液肥など、給水停止に伴う追加経費の発生が見込まれる

②農業者の声

- ・ 今後の通水見通しについて至急知りたい。確約が欲しい
- ・ 今後の計画を立てたい（このまま水稻の作付けをするか、転作するかなど）
- ・ 投資が無駄になる

③明治用水土地改良区

- ・ 5月30日（月）に取水量約8m³/sには達したが、ポンプ給水では大雨等によるゴミ等の吸い込みがあり、安定しないため、本格的な取水対策をお願いしたい
※5月30日（月）から区域を分けて順番に水を供給し、豊田市内には5月31日（火）と6月4日（土）に供給（4ブロック、1日通水・3日断水で運用）

(2) 工業

工場の稼働状況（6月2日（木）現在）

- ・ 工業用水は6月1日（水）午後6時より、受水制限を通常の5割程度に緩和
- ・ 市内14社21事業所の多くは、上水道、井戸水の活用や事務職員のテレワークなど節水の徹底により稼働

※これらの聞き取り結果を関係機関に情報提供するほか、事業等に反映

4 今後の予定

○6月3日（金）

- ・ 西三河9市1町と「明治用水頭首工漏水対策関係自治体会議」を開催

【参加者】

- ・ 西三河9市1町（岡崎市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、知立市、高浜市、みよし市、幸田町）の農政担当部局長

【目的】

- ・ 明治用水頭首工の大規模漏水に伴う影響の把握と対応方策の共有（主に農業振興）